

1. 教科の目標

- ・ 表したいこと、つくりたいものを自分の表現方法でつくりだす喜びを味わうようにする。
- ・ 材料をもとにした造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにする。
- ・ かいいたり、つくったりしたものなどを見ることに興味をもち、その楽しさを味わうようにする。

2. 到達目標

観点	造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
目標	表したいこと、つくりたいものを自分の表し方で作り出すことやつくったものなどを見ることに興味をもち、進んで造形活動を楽しもうとする。	感じたことなどをもとに想像力を働かせ、表したいことを見つけ、その思いをふくらませながら表したり、つくり方を考えたりする。	かいいたりつくったりしながら、思いのままに体全体の感覚や技能を働かせる。	かいいたりつくったりしたものの造形的な面白さなどに気付いたりして、楽しく見る。

3. 年間指導計画

月	学習内容	学習のねらい
4	いっぱい ゆめ いっぱい おしゃれなどうぶつ	・ 形と色を工夫して、花の絵を表すことができる。 ・ 自分の好きな動物がどのような競技をすると楽しいか考え、粘土の特性を生かして動物をつくることことができる。
5	これ いいかんじ コンピュータでかこう	・ 材料の手触りや量感、形の変化などを感じ、丸めたり、ひねったりしてつくり方を自分なりに工夫することができる。 ・ マウスを上手に使う工夫して描くことができる
6	わっ！すごいな	・ 驚いたこと、ドキドキしたときのことを思い浮かべ、どのようにかいたら自分の気持ちが伝わるか、形や色を工夫して表すことができる。
7	おはなしロボット	・ 集めた箱を積んだり、並べたりする遊びをしながら、つくりたいロボットの様子を思い描き、工夫してつくることことができる。
9	どんどんできるよ きょうかしょ びじゅつかん かたおし かたぬき	・ 切った紙をつないで道をつくり、思いをふくらませ、町をつくることことができる。 ・ できたものを見せ合い、そのよさや面白さなどについて話し合う。 ・ 型押しや型抜きをした形を組み合わせ、自分で想像し、工夫してつくることことができる。
10	ひかりのおくりもの	・ 段ボールなどの材料を加工して、光のもつ特徴を生かしながら、つくりたいものをつくることことができる。
11	ざいりょうのへんしん	・ 身の回りの材料をいろいろな方向から見つめ、その形や色を楽しむことことができる。 ・ 材料の特徴から、いろいろな形を想像し、好きなものをつくることことができる。
12	見て、見て、おはなし	・ 心に強く感じたことが伝わるように、大きさや色などを工夫して絵に表す。
1	きってワクワク めくるん	・ カッターナイフを正しく扱い、自分の思いついた形をつくりだすことことができる。
2	うつしてうつして	・ 紙版画の表し方を知り、工夫して表す。
3	クルピョコ ストロー 作品集づくり	・ 動く仕組みに関心をもち、楽しく遊べるものを工夫しながらつくりだす。 ・ 思い出の作品をまとめることことができる。

4. 評価の観点・方法

作品 相互評価 自己評価 発表 取り組む様子 アイディアスケッチ 構想図

5. 保護者の方へのお願

- ・ 絵の具を使った学習をはじめます。通信等で詳しくお知らせします。
- ・ 身近な材料を使った作品を作ることが多いので、通信や生活ノートに目を通して、準備にご協力お願いいたします。